

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	矢内 健	電話	6291

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 60 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域まちづくりの拠点として、市民センターの機能を果たすために、施設を維持し、行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)			31,696 人		
根拠法令等	条例(市)	藤沢市市民センター条例					
事業実施内容	市民センター施設等の維持管理及び管理運用に要する経費。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳	
	27,825 千円	費目	支出済額(千円)		費目	支出済額(千円)
		需用費	13,016 千円		分担金・負担金	
		役務費	1,250 千円		使用料・手数料	50 千円
		委託料	11,209 千円		国庫支出金	
	使用料及び賃借料	1,467 千円	県支出金			
	その他	883 千円	その他(光熱水費、コピー代等)	220 千円		
			一般財源	27,555 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	4.71人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	2.53人工
合計	7.24人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	8.00人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		行政費用 A	91,940	92,902	102,357	97,780		
		(1)現金を伴う支出(千円)	75,065	77,807	86,595	86,003		
		事業費(支出済額)	25,696	28,539	27,866	27,825		
		償還金利子	19	34	34	29		
		人件費合計(①+②+③)	49,350	49,234	58,695	58,149		
		①常時勤務職員等の給与等	40,391	39,857	46,855	46,878		
		②会計年度任用職員の報酬等	7,176	7,240	9,751	10,139		
		③退職金相当額	1,783	2,137	2,089	1,132		
		(2)現金を伴わない支出(千円)	16,875	15,095	15,762	11,777		
		①減価償却費	15,413	15,364	15,293	15,244		
		②退職給与引当金繰入額	1,462	-269	469	-3,467		
		③不納欠損額	0	0	0	0		
		④その他()	0	0	0	0		
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	214.15	429,317	214.52	433,060	235.24	435,121
成果実績	指標名	目標	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行等の窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	地域対策関係費										担当	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	矢内 健	電話	6291

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	各地域における安全対策や緊急的な課題への対応を図る。				
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)			31,696 人
根拠法令等					
事業実施内容	地区内の公共施設における仮復旧・安全確保など応急対策や住民の自主的活動への支援を実施した。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 50 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		需用費	50 千円	地区内応急対策備品、地域団体活動支援物品等
財源内訳	R3年度 支出済額 50 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源	50 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	2.40人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.90人工
合計	3.30人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.80人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト 支出	行政費用 A	2,172	2,157	40,090	27,580			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,194	2,155	31,945	29,087			
	事業費(支出済額)	267	211	314	50			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,927	1,944	31,631	29,037			
	①常時勤務職員等の給与等	1,833	1,828	28,292	25,785			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	1,770	2,249			
	③退職金相当額	94	116	1,569	1,003			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-22	2	8,145	-1,506			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-22	2	8,145	-1,506			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	5.06	429,317	4.98	433,060	92.14	435,121	62.83	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
	上記指標名の設定ができない理由	緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	防災訓練等関係費										担当	部課名	市民自治部湘南大庭市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	矢内 健	電話	6291

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。																
対象	1. 個人	市民(湘南大庭地区)														31,696	人
根拠法令等	法律等	災害対策基本法															
事業実施内容	地区内6避難施設それぞれにおいて、避難施設開設、災害用トイレ組立、地震体験、非常食配給訓練などを実施する。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面により防災訓練を実施した。																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳														
		費目		支出済額(千円)										主要内容		
		0														
		千円														
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳														
		費目		支出済額(千円)												
		0		分担金・負担金												
		千円		使用料・手数料												
				国庫支出金												
				県支出金												
		その他()														
		一般財源														

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.10人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.10人工
合計	0.20人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
コスト	行政費用 A	2,826	2,924	1,116	1,480										
	(1)現金を伴う支出 (千円)	2,848	2,922	1,418	1,480										
	事業費(支出済額)	84	84	0	0										
	償還金利息	0	0	0	0										
	人件費合計(①+②+③)	2,764	2,838	1,418	1,480										
	①常時勤務職員等の給与等	2,670	2,722	1,364	1,438										
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0										
	③退職金相当額	94	116	54	42										
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-22	2	-302	0										
	①減価償却費	0	0	0	0										
	②退職給与引当金繰入額	-22	2	-302	0										
	③不納欠損額	0	0	0	0										
	④その他()	0	0	0	0										
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		6.58	429,317	6.75	433,060	2.56	435,121	3.37	438,968						
成果実績	指標名	湘南大庭地区内避難施設 自主防災訓練参加者数	目標	700	単位	人	700	単位	人	700	単位	人	700	単位	人
	実績	852	単位	人	906	単位	人	-	単位	人	-	単位	人		
備考	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度は中止、令和3年度は書面により実施														

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------